

2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月14日

上場会社名 株式会社グリムス 上場取引所 東
 コード番号 3150 URL <https://www.gremz.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 政臣
 問合せ先責任者 (役職名) 財務企画部長 (氏名) 阿部 嘉雄 TEL 03-5769-3500
 四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切り捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	7,507	9.1	1,863	240.6	1,886	239.8	1,277	259.8
2023年3月期第1四半期	6,884	39.3	547	△45.3	555	△45.2	355	△48.9

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 1,331百万円 (344.2%) 2023年3月期第1四半期 299百万円 (△56.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	55.75	55.34
2023年3月期第1四半期	15.59	15.43

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	17,521	10,956	62.2
2023年3月期	17,217	10,008	57.8

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 10,897百万円 2023年3月期 9,955百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	ー	5.00	ー	17.00	22.00
2024年3月期	ー				
2024年3月期（予想）		5.00	ー	17.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	15,798	△0.8	2,533	111.2	2,546	109.5	1,652	111.9	72.13
通期	32,144	2.4	4,320	20.0	4,350	18.0	2,826	14.7	123.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	23,630,800株	2023年3月期	23,630,800株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	712,793株	2023年3月期	712,763株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	22,918,027株	2023年3月期1Q	22,778,103株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経済環境は、コロナ禍からの経済活動の正常化が進み、景気は緩やかな回復がみられた一方、原材料価格・エネルギーコストの高騰や円安の進行を背景とした物価上昇など、依然として先行き不透明な状況が続いています。

当社グループにつきましては、電力コストの高騰、GX（グリーントランスフォーメーション）の実現に向けた再生可能エネルギーの導入拡大を背景に、事業用太陽光発電システムを成長の主軸として販売を拡大するとともに、電力小売については、大手電力会社の規制料金改定に伴い、低圧電力の新プラン（バリュープラン・シンプルプラン）を導入したほか、低圧電力における独自燃調（電力市場調達コストの一部を電気代に反映する仕組み）の運用や高圧電力における市場価格連動型契約の促進による電力調達価格変動リスクの低減といった取り組みをいたしました。また、安定的な需要があるコスト削減・省エネルギー・再生可能エネルギー関連の商品・サービスについては、事業者向け・一般消費者向けのいずれも受注は好調に推移いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は7,507百万円（前年同期比9.1%増）、営業利益は1,863百万円（前年同期比240.6%増）、経常利益は1,886百万円（前年同期比239.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,277百万円（前年同期比259.8%増）となりました。

事業別の状況は、以下のとおりであります。

〔エネルギーコストソリューション事業〕

エネルギーコストソリューション事業につきましては、電力の自家消費を提案する事業用太陽光発電システムを主力商材とし、また、事業者のコスト削減のための電力基本料金削減コンサルティングやIoT機器、省エネルギー化のための業務用エアコン・トランスなどの各種省エネ設備を販売し、顧客に電力の運用改善・設備改善などの提案をしております。

その結果、売上高は2,222百万円（前年同期比56.2%増）、セグメント利益は976百万円（前年同期比69.4%増）となりました。

〔スマートハウスプロジェクト事業〕

スマートハウスプロジェクト事業につきましては、脱炭素による再生可能エネルギーへの関心の高まりや、太陽光発電の10年間の固定価格買取制度の適用が終わる卒FIT案件の増加といった市場環境、住宅のエネルギーレジリエンス強化へのニーズにより蓄電池への需要があることから、蓄電池の販売を推進いたしました。

その結果、売上高は1,292百万円（前年同期比16.0%増）、セグメント利益は271百万円（前年同期比42.5%増）となりました。

〔小売電気事業〕

小売電気事業につきましては、電力市場価格が安定して推移したことで調達価格が抑えられた一方、高圧電力の販売が減少しているため売上高は減少いたしました。

その結果、売上高は3,993百万円（前年同期比8.2%減）、セグメント利益は788百万円（前年同期は40百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産、負債及び純資産の状況は以下のとおりであります。

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は13,195百万円となり、前連結会計年度末に比べ972百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が454百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が597百万円、前払費用が10百万円減少した一方、商品が93百万円増加したことによるものです。固定資産は4,326百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,276百万円増加いたしました。これは主に、投資有価証券が1,398百万円増加した一方、機械及び装置が16百万円、ソフトウェアが12百万円、繰延税金資産が85百万円減少したことによるものです。

この結果、総資産は17,521百万円となり、前連結会計年度末に比べ303百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は4,221百万円となり、前連結会計年度末に比べ441百万円減少いたしました。これは主に、未払金が464百万円減少したことによるものです。固定負債は2,343百万円となり、前連結会計年度末に比べ202百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金が223百万円減少したことによるものです。

この結果、負債合計は6,565百万円となり、前連結会計年度末に比べ643百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は10,956百万円となり、前連結会計年度末に比べ947百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に係る四半期包括利益により1,331百万円増加した一方、剰余金の配当により389百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月15日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,224,617	7,770,568
受取手形、売掛金及び契約資産	4,313,972	3,716,010
商品	1,261,023	1,354,562
前払費用	117,576	106,621
未収還付法人税等	28,919	28,612
未収消費税等	66,169	66,169
その他	201,112	195,239
貸倒引当金	△44,935	△42,303
流動資産合計	14,168,455	13,195,481
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	90,001	86,879
機械及び装置（純額）	1,022,351	1,005,723
車両運搬具（純額）	23,744	22,792
工具、器具及び備品（純額）	76,689	72,724
土地	123,877	123,877
建設仮勘定	8,415	9,475
有形固定資産合計	1,345,080	1,321,473
無形固定資産		
ソフトウェア	237,812	225,218
ソフトウェア仮勘定	12,980	12,980
無形固定資産合計	250,792	238,198
投資その他の資産		
投資有価証券	778,100	2,176,326
繰延税金資産	246,715	161,663
敷金及び保証金	381,307	381,339
その他	47,509	47,410
投資その他の資産合計	1,453,632	2,766,739
固定資産合計	3,049,505	4,326,411
資産合計	17,217,961	17,521,893

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,063,894	2,023,367
1年内返済予定の長期借入金	909,074	888,444
未払金	841,210	376,735
未払法人税等	667,770	566,153
未払消費税等	102,620	203,278
契約負債	65,418	35,612
預り金	12,866	65,006
賞与引当金	—	63,233
その他	257	28
流動負債合計	4,663,113	4,221,860
固定負債		
長期借入金	2,248,337	2,024,966
資産除去債務	78,820	78,891
その他	218,742	239,957
固定負債合計	2,545,900	2,343,815
負債合計	7,209,014	6,565,676
純資産の部		
株主資本		
資本金	670,011	670,011
資本剰余金	408,624	408,624
利益剰余金	9,442,237	10,330,272
自己株式	△482,394	△482,470
株主資本合計	10,038,479	10,926,438
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△16,650	△17,714
繰延ヘッジ損益	△66,367	△11,008
その他の包括利益累計額合計	△83,018	△28,722
新株予約権	53,485	58,501
純資産合計	10,008,947	10,956,217
負債純資産合計	17,217,961	17,521,893

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	6,884,098	7,507,934
売上原価	5,434,838	4,673,821
売上総利益	1,449,259	2,834,112
販売費及び一般管理費	902,223	970,876
営業利益	547,036	1,863,235
営業外収益		
受取配当金	5,597	12,724
受取手数料	3,655	3,659
受取保険金	—	6,155
助成金収入	407	—
その他	77	3,650
営業外収益合計	9,738	26,190
営業外費用		
支払利息	1,098	3,078
その他	564	4
営業外費用合計	1,663	3,083
経常利益	555,111	1,886,342
特別利益		
固定資産売却益	19	4
特別利益合計	19	4
特別損失		
固定資産除却損	713	1,162
固定資産売却損	121	360
特別損失合計	834	1,523
税金等調整前四半期純利益	554,295	1,884,823
法人税、住民税及び事業税	141,151	550,935
法人税等調整額	58,007	56,246
法人税等合計	199,159	607,182
四半期純利益	355,136	1,277,641
親会社株主に帰属する四半期純利益	355,136	1,277,641

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	355,136	1,277,641
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,284	△1,063
繰延ヘッジ損益	△50,026	55,359
その他の包括利益合計	△55,311	54,295
四半期包括利益	299,824	1,331,936
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	299,824	1,331,936

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	エネルギーコストソリューション事業	スマートハウスプロジェクト事業	小売電気事業	
売上高				
外部顧客への売上高	1,422,166	1,113,843	4,348,088	6,884,098
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	1,422,166	1,113,843	4,348,088	6,884,098
セグメント利益 又は損失(△)	576,099	190,624	△40,490	726,233

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	726,233
全社費用(注)	△179,196
四半期連結損益計算書の営業利益	547,036

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない持株会社の一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	エネルギーコストソリューション事業	スマートハウスプロジェクト事業	小売電気事業	
売上高				
外部顧客への売上高	2,222,134	1,292,413	3,993,385	7,507,934
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	2,222,134	1,292,413	3,993,385	7,507,934
セグメント利益	976,013	271,656	788,967	2,036,637

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,036,637
全社費用（注）	△173,401
四半期連結損益計算書の営業利益	1,863,235

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない持株会社の一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。